

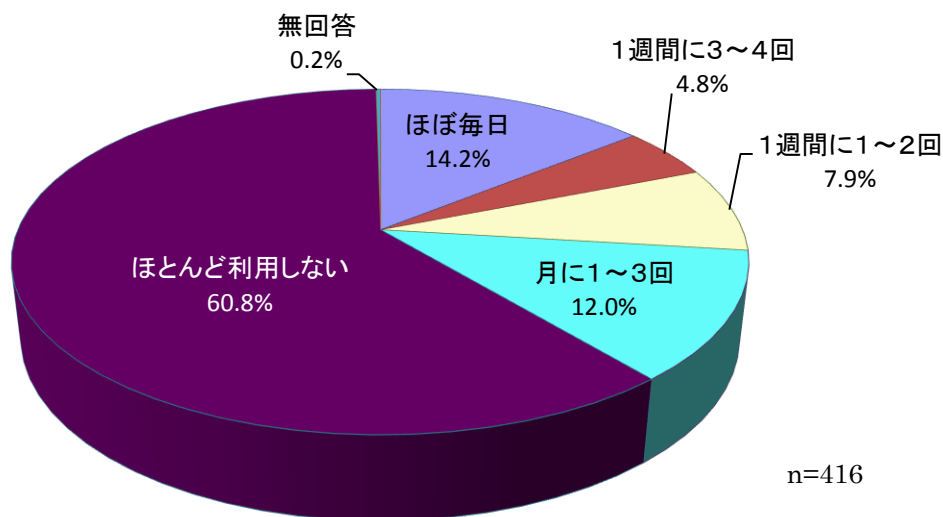
## 15. 自転車のまちづくりについて

### (1) 自転車の利用頻度

◇ 【定期的に利用している(計)】が3割弱

問43	どのくらいの頻度で自転車を利用していますか。	(○は1つ)
		n=416
1	ほぼ毎日	14.2%
2	1週間に3～4回	4.8%
3	1週間に1～2回	7.9%
4	月に1～3回	12.0%
5	ほとんど利用しない (無回答)	60.8% 0.2%

<図IV-7-11>全体



自転車の利用頻度については、「ほぼ毎日」と「1週間に3～4回」、「1週間に1～2回」を合わせた【定期的に利用している(計)】は26.9%となっている。一方、「ほとんど利用しない」が60.8%であり、全体の半数を超えている。(図IV-7-11)

性別・年齢別でみると、男性、女性ともに<70歳以上>の利用頻度が高く、【定期的に利用している(計)】は、<男性/70歳以上>が44.1%であり、<女性/70歳以上>が42.9%であった。(図IV-7-12)

居住地区別でみると、<宝木>の利用頻度が高く、【定期的に利用している(計)】が41.2%である。一方、「ほとんど利用しない」は<国本>が最も高く92.3%であった。(図IV-7-12)

<図IV-7-12>性別・年齢別/居住地区別

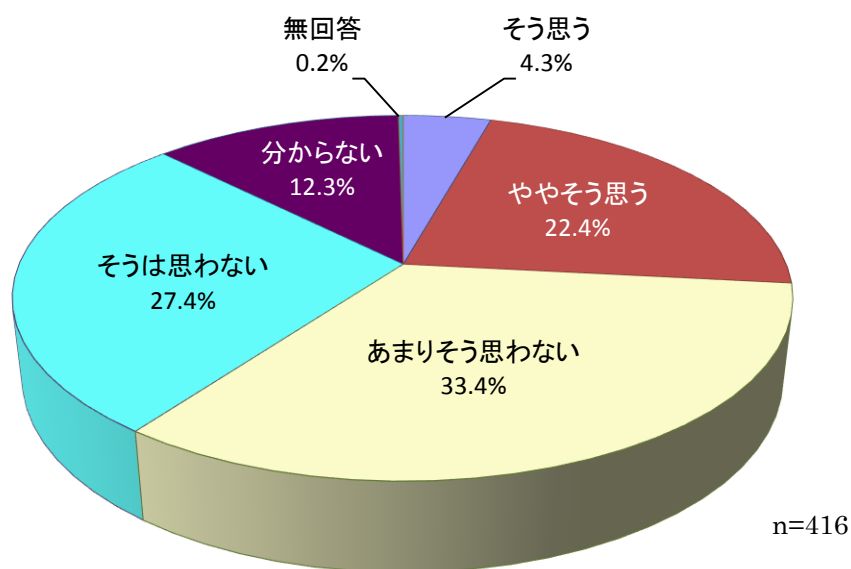


(2) 宇都宮市は自転車を使いやすいまちか

◇ 【使いやすい(計)】が3割弱

問4 4	宇都宮市は自転車を使いやすいまちだと思いますか。	(○は1つ)
		n=416
1	そう思う	4.3%
2	ややそう思う	22.4%
3	あまりそう思わない	33.4%
4	そうは思わない	27.4%
5	わからない	12.3%
	(無回答)	0.2%

<図IV-7-13>全体

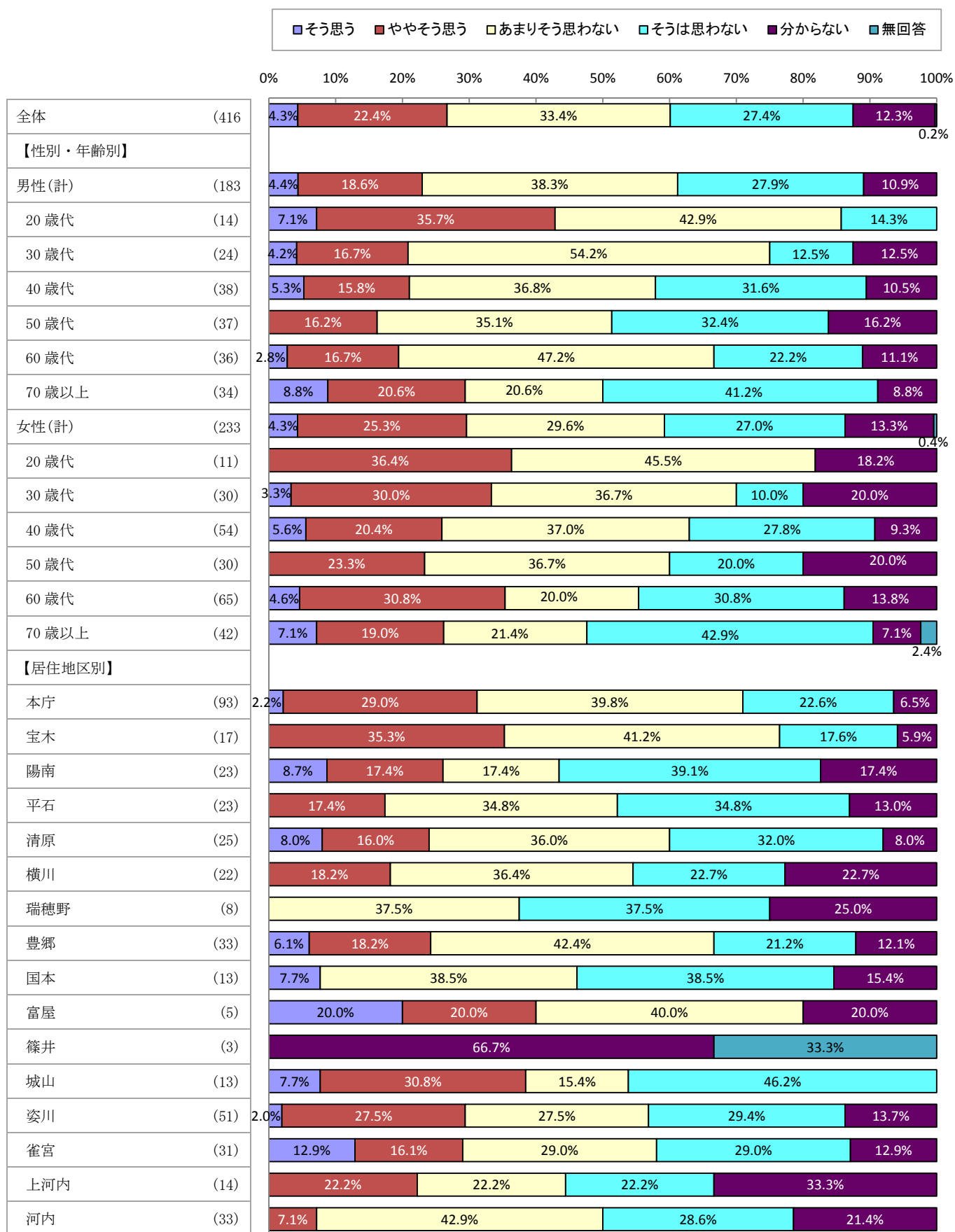


宇都宮市は自転車を使いやすいまちかについては、「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた【使いやすい(計)】は26.7%となっている。一方、「あまりそう思わない」と「そうは思わない」の合計は60.8%であった。(図IV-7-13)

性別・年齢別でみると、男性、女性ともに若年層が使いやすいと感じており、【使いやすい(計)】は<男性/20歳代>が42.8%であり、<女性/20歳代>が36.4%であった。(図IV-7-14)

居住地区別でみると、<本庁>、<宝木>、<富屋>、<城山>については【使いやすい(計)】が30.0%を超えている。一方、「あまりそう思わない」と「そうは思わない」の合計については、<瑞穂野>、<国本>、<河内>が70.0%を超えている。(図IV-7-14)

<図IV-7-14>性別・年齢別/居住地区別

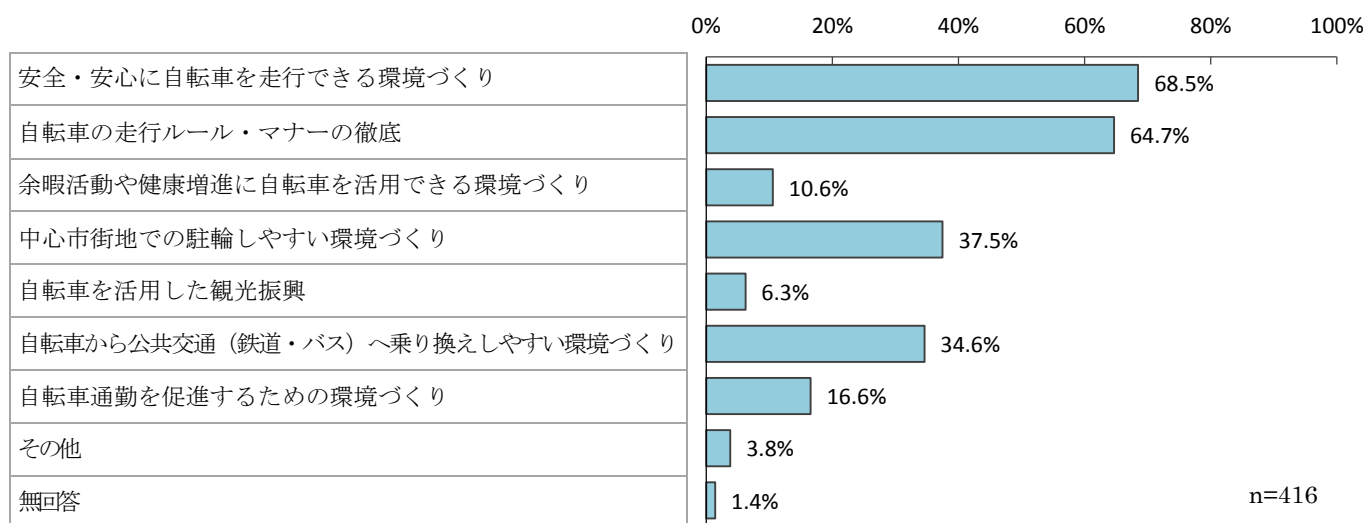


### (3) 自転車のまちづくりを進めていくために必要だと思う取り組み

#### ◇ 「安全・安心に自転車を走行できる環境づくり」が約7割

問45	宇都宮市では、自転車を活用したまちづくりに向けて、レンタサイクルや駐輪場の整備など様々な取り組みを行っています。今後、新たに、自転車のまちづくりを進めていくために、必要だと思う取り組みは何ですか。 (○は3つまで)	n=416
1	安全・安心に自転車を走行できる環境づくり	68.5%
2	自転車の走行ルール・マナーの徹底	64.7%
3	余暇活動や健康増進に自転車を活用できる環境づくり	10.6%
4	中心市街地での駐輪しやすい環境づくり	37.5%
5	自転車を活用した観光振興	6.3%
6	自転車から公共交通（鉄道・バス）へ乗り換えしやすい環境づくり	34.6%
7	自転車通勤を促進するための環境づくり	16.6%
8	その他（ ）	3.8%
	(無回答)	1.4%

<図IV-7-15>全体



自転車のまちづくりを進めていくために、必要だと思う取り組みについては、「安全・安心に自転車を走行できる環境づくり」が68.5%と最も高く、次いで「自転車の走行ルール・マナーの徹底」が64.7%、「中心市街地での駐輪しやすい環境づくり」が37.5%と続いている。(図IV-7-15)

性別・年齢別で見ると、「安全・安心に自転車を走行できる環境づくり」では、<男・女性/20歳代>を除く年代で60.0%を超えている。「自転車の走行ルール・マナーの徹底」では、<男性/50歳代>の83.8%が最も高かった。(図IV-7-16)

居住地区別で見ると、「安全・安心に自転車を走行できる環境づくり」では、<城山>の84.6%で最も高く、次いで<雀宮>の83.9%であった。「自転車の走行ルール・マナーの徹底」では<国本>の84.6%が最も高かった。(図IV-7-16)

<図IV-7-16>性別・年齢別/居住地区別

